

2010年(平成22年) 12月26日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ →



▶ **主な内容** P2…ひまわり P3…年末年始の市の業務 P4…年末年始の医療機関、伊賀地域救急輪番表、医療連携協定書について

なばりのできごと 2010

市政や市民の暮らしに影響を与えた出来事や、先進的な取り組みなど、市長が選定した10大ニュースを取り上げながら、今年の名張市の動きを振り返ります。



10大ニュース

1月

- 29日 名張市防災行政無線開局
- 29日 名張市バイオマスタウン構想が国から公表される

3月

- 3日 名張市都市マスタープラン(平成22～40年度)を改定
- 9日 「村部家旧蔵田中文兵衛知行文書」3通を市指定文化財に指定
- 19日 市政一新プログラム-完結編-(平成22～25年度)を策定
- 21日 第19回なぞがたりなばり講演会

4月

- 1日 昭和・名張西・東部・西田原保育所を民営化
- 1日 青少年センターの愛称名が「アドバンスコープADSホール」に(契約期間は平成28年3月まで)
- 1日 赤目・国津・長瀬地区の簡易水道を上水道に編入
- 1日 応急診療所の休日診療時間を夜11時まで延長
- 1日 緑が丘コミュニティバス「みどり号」本格運行開始
- 1日 名張市消防団の任免年齢の上限を廃止
- 8日 近鉄桔梗が丘駅南口での証明書等自動交付機サービス開始
- 10日 名張桜まつりイベント
- 13日 モンキードッグ(猿追い払い犬)認定式。モンキードッグの活用始まる

5月

- 3日 平城遷都1300年祭でローカルヒーローなどが名張の魅力を発信
- 16日 名張クリーン大作戦2010
- 21日 名張市水道ビジョン(平成23～32年度)を策定



災害時要援護者の情報を、地域での災害時の助け合いに活用いただく「災害時要援護者支援制度」をスタート



公立病院の機能分担実施などについて伊賀市と「確認書」を締結(写真は、伊賀地域医療体制整備計画検討委員会)



任期満了に伴う名張市長選挙で亀井利克氏が市長に選ばれ、3日目市政がスタート



鴻之台と希央台による中央ゆめづくり協議会が発足。市内の地域づくり組織が15組織となる



皇學館大学名張学舎の跡地への近大高専移転について学校法人近畿大学と、合意書を締結



鴻之台に新消防庁舎と防災センター(庁舎内)が完成し、竣工式を開催



深刻な医師不足のため、伊賀地域で二次救急医療を担えない日が生じる



任期満了に伴う名張市議会議員選挙が行われ、20人の市議会議員が誕生



第44回三重県人権・同和教育研究大会が名張市と伊賀市で開催され、のべ6,000人が参加



深刻な医師不足が続く中、3月に締結した「確認書」に替えて、伊賀市と「医療連携協定書」(*)を締結

6月

- 1日 収納対策を強化するため「債権管理室」を設置
- 21日 新消防庁舎の運用を開始
- 28日 名張市先端産業立地促進条例を制定。先端産業の立地を推進し、経済基盤の強化を図るとともに、雇用の創出に努める

7月

- 1日 名張市防災センター開館
- 1日 「広報なばりメールサポーター」制度運用開始
- 10日 赤目四十八滝に「忍者の森」がオープン
- 24日 名張川納涼花火大会

8月

- 4日～ 名張市版「事業仕分け」を
- 6日 一般公開(市の事務事業審査公開ヒアリング)
- 7日 夏期巡回「ラジオ体操・みんなの体操会」
- 7日 なばり夏能

9月

- 1日 「防災ほっとメール」運用開始
- 29日 第40回記念市民文化祭～12月5日
- 30日 名張市教育振興基本計画(平成22～27年度)を策定

10月

- 1日 一部地区で生ごみ資源収集の試行開始
- 11日 体育・健康フェスタ2010
- 22日 学校法人近畿大学と近大高専の誘致協定書を交わす
- 23日 皇學館大学名張学舎で最後の「皇名祭」

11月

- 6日～ 隠街道市
- 7日
- 13日 なぞがたりなばり20周年記念「なぞがたりフォーラムなばり」
- 13日 とれたて!なばり あんど
- ～14日 消防フェスタ2010

12月

- 5日 第62回人権週間記念行事「ふれ愛コンサート」

*「医療連携協定書」について詳しくは4ページをご覧ください。

「周りの支えがあつてこそ」

先日、義母と自治会活動のこと
で話をしていた、自治会の役員が
70歳以上のひとり暮らし世帯を、
定期的に戸別訪問していることを
初めて知りました。

そのとき、3年前に父がけがで
入院した時がわがたしの頭に
浮かんできました。

慣れない入院生活に、父の精神
的な負担が大きかったようです。
また、付き添う母も目を追うこと
に疲れがたまっていたようです。

そんな両親の姿
に、いままで、わ
たしには関係がな
いと思つていた
「介護」という問
題が、にわかに現
実味を帯びてきま
した。

退院後母は「お
父さんの世話も大
変だったけど、そ
れ以上にお父さん
は、先の見えない入院生活でずい
ぶん不安だったと思うわ。そんな
とき、看護師さんが励ましの言葉
をかけてくれたり、やさしく接し
てくれたりしたことがとてもうれ
しかったなあ。それに、近所の人
も、入院中はもちろん、退院して
からも、いつも声をかけてくれる
のでありがたいと思つている」と
再三、話していました。

わたしたちは両親の日々の生活は、
地域の人々の支えがあればこそ」と
感謝すると同時に、「離れて暮
らす両親の生活を、どう支援して



いけばよいかを考える時が訪れた
のだ」と実感したことを、自治会
の取組みを知り、思い出したので
す。

65歳以上の高齢者が総人口に占
める割合が22%を超え(2009
年)、「超高齢社会」と言われる
現代社会において、高齢者だけの

家庭やひとり暮
らしの高齢者が、
今後、ますます
増えていきます。

「就業」「健康」「医
療」「介護」など、
高齢者を取り巻
く状況がいま以
上に厳しいもの
になることが予
想されます。い
つかはだれもが

高齢者となる日がやってくること
を考えると、この問題は決して他
人事ではありません。

そんな中、わたしたちに取り組
めることは、家庭内はもちろん、
地域において、高齢者の孤立を防
ぎ、つながりを持ち、支えていく
ことではないでしょうか。

83歳の両親と離れて暮らし、日
ごろ、高齢者と接する機会が少な
いわたしですが、地域の一員とし
て自治会活動などに参加して、ま
ずは高齢者とのつながりを持つこ
とから始めてみようと思えます。



～人権尊重をくらしのなか～
ご意見・ご感想は人権啓発室(☎63・7593)へ

NABARI ストリートフェスタ
まちを盛り上げる若者達



「NABARI ストリートフェスタ」が11月
27日、市内のショッピングセンター駐車場
で開催されました。主催したのは、20～30歳
代のメンバーで構成する市民グループ「ホッ
トポイズン」。BMXと呼ばれる自転車を軽快
に乗りこなしたり、熱の入ったバンド演奏や
ダンスなどで会場を盛り上げました。

また、市内の高校生と市長による公開座談
会もあり、高校生からは「シャッター街が寂
しい」「自然を生かしたまちづくりを」「危険な交
差点がある」などの意見が出
されました。



皇學館大社会福祉学部卒業生
名張への思いをカタチに



来年3月で撤退となる皇學館大社会
福祉学部の卒業生で組織する同窓会から、
11月27日、名張市に車いす3台の寄贈
を受けました。

「名張学舎の閉鎖は残念ですが、名張の
皆さんが、わたしたちを暖かく迎え入れ
てくれた感謝の気持ちを込めて車いすを
贈りたい」と同窓会統括幹事の猿渡真吾
さん。現在、北九州市でケアマネジャー
として活躍中で、「自分の街も名張の皆
さんのようにあたたかい気持ちが行き交
う心のバリアフリーが息づく街にしてい
きたい。卒業生はみんな、名張のことを
忘れることはありません」と、あらため
て名張への思いを語ってくれました。

まちの話題

名張藤堂家の子孫で女優の陽子さん
藤堂家邸で乱歩朗読会



「乱歩 in 藤堂家邸 朗読会～夢こそま
この世界」が、11月28日、名張藤堂家邸
で開催されました。乱歩の代表作品「人
間椅子」「押絵と旅する男」を朗読したのは、
名張藤堂家の子孫であり、女優でもある藤
堂陽子さん。会場に詰めかけた約90人が、
乱歩作品の魅力をじっくりと味わいました。

観阿弥激動の人生をミュージカル化
宝くじ文化公演 カンアミ伝



能楽の大成者、観阿弥の人生をミュージ
カル化した「歌舞劇ロマン カンアミ伝」
が、11月27日、アドバンスコープAD
Sホールで開催されました。南北朝とい
う激動の時代に、時代の寵児として一世を
風靡する芸能集団を創った観阿弥・世阿弥
親子の物語に、約500人の観衆が見入
っていました。

名張バイオマスフォーラム
バイオマスの利活用を進めよう

市では、「名張市バイオマスタウン構想」に
基づき、豊かな自然やわたしたちの生活から
排出される廃棄物などを「バイオマス資源」
として利活用できるまち「バイオマスタウン」
を目指しています。

11月27日には、市役所で「名張バイオ
マスフォーラム」が開催されました。基調講演で、
三重大学准教授の森久綱さんは「バイオマス
タウンを目指していくためには、住民、企業、



行政が一体となり取り組んでいくことが必要。
また、生ごみや家畜排泄物などのバイオマス
を堆肥化するだけでなく、エネルギーにし
たり、さまざまな材料にしたりして幅広く利
活用できるようにしていく必要がある」とい
ったことなどを訴えました。

1月の
献血
日時 平成23年1月12日(水) 午後2時～4時
場所 リバーナ(元町)ジャスコ新名張店

○所得申告者や扶養家族などが介護保険の要介護認定を受けているとき、障害者手帳がなくても、「障害者控除」として一定金額を所得から控除できる場合があります。
対象 市内在住の65歳以上の人で、精神や身体に障害があり、障害者および特別障害者に準ずる者として市が認定している人 ☎ 高齢・障害支援室 ☎ 63・7599

市では、一部の業務を除いて、12月29日(水)から1月3日(日)まで、年末年始を休みとさせていただきます。1月4日(月)から業務を始めます。

主な施設	施設名など	休み、利用・申込不可				平常業務・開館日			
		28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)
市役所	休み期間中は 63-2110か 63-2115	◎出生や死亡など戸籍の届け出は、時間外窓口(市役所北玄関の宿直室)で受け付けます。							
証明書等自動交付機(名張市役所、伊賀市役所、近鉄名張駅東口・桔梗が丘駅南口)									
市立病院	61-1100	◎休み期間中は、外来診療が休診となります。救急業務は救急輪番日に行います。							
市民情報交流センター(市民活動支援センター、男女共同参画センター、人権センター)	63-5325								
総合福祉センターふれあい	63-1111								
図書館	63-3260	◎休み期間中の本の返却は、返却ポストをご利用ください。							
アドバンスコープADSホール(青少年センター)	64-3478								
公民館・市民センター									
体育施設(中央公園内、つじが丘公園内、薦原公園内、八幡2号公園内)	63-5339								
子ども支援センターかがやき	67-0250								
武道交流館いきいき	62-4141								
名張中央公園展望台(ピューナ)									
コミュニティバス(ナッキー号、あらざき号、ほっとバス錦、ココモ号、みどり号)									

○伊賀市において、点検のため停電となり、伊賀市庁舎に設置された証明書等自動交付機は、平成23年1月8日(土) 終日サービスを休止します。
 ※名張市役所北玄関・近鉄名張駅東口・近鉄桔梗が丘駅南口に設置されている証明書等自動交付機は、通常どおり使用可能 関総合窓口センター 63-7440

年末年始の市の業務

ごみの種類	年末年始の収集
燃やすごみ	○月・木曜日収集地区(A地区)の収集は、12月30日(土)まで。年始の収集は、1月6日(水)からです。 ○火・金曜日収集地区(B地区)の収集は、12月28日(木)まで。年始の収集は、1月4日(月)からです。
燃やさないごみ	年始の収集は、A地区1月12日(水)から。B地区1月19日(水)からです。
容器包装プラスチック	年末の収集は、12月22日(水)で終了しています。年始の収集は、1月5日(第1水曜日)からです。
粗大ごみ	◎申し込み受付時間…午前8時30分～午後5時(12月29日(水)～1月3日(日)、土・日曜日、祝日は受け付けていません) ※申し込み受付時に収集日をお知らせします。 関伊賀南部粗大ごみ受付センター 64-8700

ごみの種類	持ち込み先	年末年始の受付
燃やすごみ	伊賀南部クリーンセンター(伊賀市奥鹿野 63-1120)	受付時間 年末の受付は、12月29日(水)まで。年始の受付は、1月4日(月)からです。
燃やさないごみ	伊賀南部中継所(電話は伊賀南部クリーンセンターへ)	午前9時～正午 午後1時～4時
粗大ごみ		
資源		

し尿のくみ取り	年末	年始
	12月29日(水)正午まで	1月6日(水)から
	12月29日(水)正午から1月5日(土)までは休業となります。 関名張環境事業協業組合(名張清掃センター) 65-1135	

消防出初式を開催 日時 平成23年1月8日(土) 午前9時 場所 総合体育館(夏見) 岸で一斉放水を行います(雨天中止)。多くの消防車両が通行しますので、ご協力ください。 関消防救急室 63-50900

子ども支援センターかがやきへ行こう!

開館時間 午前9時30分～午後5時 ※日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始は休館

▼「はじめて広場」…平成23年1月14日(金)午前10時30分～

☆「かがやき」を利用したことがない人は、気軽にご参加ください。申込不要

▼親子で遊ぼう ☆企画パパママによる「伝承あそび」…平成23年1月7日(金)午前10時45分～

▼サタババ広場(父親のための土曜日育て広場) ☆ビニール凧をつくって遊びます…平成23年1月8日(土) 午前10時30分～

関 子ども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) 67-0250

事業主の皆さん、退職金共済にご加入を

■退職金制度を持つことが困難な中小企業のために国が運営する中小企業退職金共済があります。掛金は全額非課税。新規加入や増額時に助成あり。詳しくは中小企業退職金共済事業本部(03-3436-0151)へ

■商工会議所運営の特定退職金共済もあり。詳しくは名張商工会議所(63-0080)へ

■市は従業員10人以下の小規模企業者を対象に掛金の一部を新規加入から3年間補助します。詳しくは商工観光室(63-7648)へ

「名張青蓮寺湖駅競走大会」参加者募集

関 生涯学習室 63-7892

日時 平成23年2月27日(日) 午前8時30分から受付、午前10時30分スタート

参加費 男子…1チーム(6区間)10,000円
女子、男女混合…1チーム(5区間)8,000円
※男女混合は、賞対象外

申込 平成23年1月5日(水)から2月4日(土)までに、総合体育館内(夏見)にある申込書に参加費を添えて申込 ※小中学生を除く

河川レンジャーになる!

「木津川上流発見講座」受講者募集

関 河川レンジャー事務局 62-0476

日時 平成23年1月29日(土) 午前9時30分～午後5時

場所 上野遊水地集中管理センター(伊賀市小田町)

対象 18歳以上の人 定員 30人※受講料無料

申込期限 平成23年1月24日(日) ※先着順。詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ(http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujo/)をご覧ください。お問い合わせ先へ

※住民と行政との橋渡し役となって活動を行う「河川レンジャー」になってみたい人や、河川に興味のある人はぜひ受講してください。

なせ宿 催し

関 旧細川邸 やなせ宿 62-7760

☆新春餅つき大会 ◎参加無料。申込不要

日時 平成23年1月9日(日) 午前11時～(餅つき体験と餅の振舞い。お餅がなくなり次第終了)

アドバンスコープADSホール(青少年センター) 催物

関 64-3478

■新春舞踊花舞台
日時 平成23年1月16日(日) 午後1時～4時30分(予定) ◎入場無料 関 藤間耕毅 63-5035

■新春(第2回)歌って踊って元気でショー
日時 平成23年1月23日(日) 午前9時45分～午後5時30分 入場料 1,000円
関 三川ゆり 090-3161-6305

■Stage Concert Vol.9
ヴァイオリン 筒井加奈子 ピアノ 小川春香
日時 平成23年1月28日(金) 午後7時～8時
入場料 800円
関 アドバンスコープADSホール 64-3478

リバーナホール催物

[ジャスコ新名張店3階] 関 商工観光室 63-7648

■絵画作品発表会
日時 平成23年1月14日(金)～16日(日)
午前10時～午後5時(最終日は4時まで)
主催 赤日絵画教室「どんぐり」

■15周年記念新春写真展
日時 平成23年1月21日(日)～23日(火)
午前10時～午後6時(最終日は5時まで)
主催 フォトクラブ光影

■薦の会美術展
日時 平成23年1月28日(金)～30日(日)
午前10時～午後6時(最終日は4時まで)
主催 薦の会

次号予告
新春特別企画(平成23年1月2日は休刊。次号は1月9日発行)

年末年始の医療機関

年末年始はほとんどの医療機関が休診となります。応急診療所や地域の医療機関では休日や夜間などの急病時に、一次救急(軽症の病気)と二次救急(入院を必要とする病気)の役割を分担して救急医療にあたっています。救急車を呼ぶほどではない急病やけがで治

療を受けたいとき(一次救急)には、かかりつけ医にご連絡いただくか、応急診療所のほか、伊賀歯科医師会の協力により歯科医師が在宅で待機している「在宅歯科当番医療機関」で受診してください。

☎ 地域医療室 ☎ 63-6970

年末年始の急病やケガ

救急車を呼ぶほどではないけれど、家で様子を見ているのが心配なとき…

重症なら二次救急

① まずは、かかりつけ医に連絡

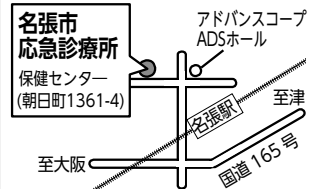
年末年始に開院している医療機関		30日(木)	31日(金)	1/3日(月)
診療科別	医療機関名(住所・電話番号)	午前	午後	午前
胃腸科外科	福慈会福西胃腸科(東町1901-1 ☎64-1717)	○	○	
外科	黒田クリニック(伊賀市桐ヶ丘3-325 ☎52-2099)	○		
心療内科	メンタルクリニック名張(上小波田1808-1 ☎67-1380)	○	○	
小児科	かとう小児科(桔梗が丘5-2-48 ☎65-5311)	○		
泌尿器科	ほりいクリニック(百合が丘東2-132-2 ☎61-1231)	○		
耳鼻咽喉科	福喜多耳鼻咽喉科(鴻之台3-34 ☎63-1133)			○ 急病のみ

診療時間 午前…午前9時～正午 ※福喜多耳鼻咽喉科は午前9時～11時
午後…福西胃腸科外科は午後4時～6時30分 メンタルクリニック名張は午後1時～4時

在宅歯科当番医療機関

診療日	医療機関名(住所・電話番号)	診療時間
12月30日(木)	美旗武田歯科(美旗町中2-273 ☎65-1132)	午前9時30分～正午
12月31日(金)	桔梗が丘大門歯科医院(桔梗が丘2-1-1 ☎65-5158)	午後1時30分～5時
1月2日(月)	桔梗が丘新谷歯科診療所(桔梗が丘1-2-34 ☎65-2410)	
1月3日(月)	中野歯科医院(百合が丘西1-139 ☎64-3137)	

② 応急診療所 応急的な処置・投薬を実施(内科・小児科) ☎63-3913



12月29日(水)・30日(木)	午後8時～11時
12月31日(金)～ 平成23年1月3日(月)	午前9時～正午・午後3時～5時・午後8時～11時

☆ 診察料、健康保険証、各種医療費受給者証を持参ください。
☆ 薬を服用中の人は、「お薬手帳」など薬の内容が分かるものをご持参ください。

受付時間外の場合は…

24時間体制で受診可能な医療機関を紹介
救急医療情報センター

☎64-1199

◎音声・ファクス案内 ☎0800-100-1199 (通話料無料)
◎IP電話などで上記につながらない場合 ☎082-250-5620 (通話料有料)
【インターネット】医療ネットみえ ☎http://www.qq.pref.mie.jp/



伊賀地域救急輪番表

【小児科以外の診療科】 ☎ 健康福祉政策室 ☎ 63-7579

12月	日	月	火	水	木	金
	26 岡	27 名	28 名	29 岡	30 名	31 上
平成23年1月	日	月	火	水	木	金
	2 名	3 岡	4 名	5 上	6 名	7 岡
	9 岡	10 名	11 名	12 岡	13 名	14 上
	16 名	17 上	18 名	19 上	20 名	21 岡
	23 岡	24 名	25 名	26 岡	27 名	28 上
						29 名

名…名張市立病院 上…上野総合市民病院
岡…岡波総合病院

平日 午後5時～翌日午前8時45分

土・日曜日、祝日、12月29日(水)～1月3日(月) 午前8時45分～翌日午前8時45分 ※平日昼間(午前8時45分～午後5時)は、名張市立病院で二次救急を実施

受け入れ対象は、重症患者です

◎ 非当番日は、救急受け入れを行いません。

名張市立病院 ☎61-1100

◆必ず事前に連絡してください。

上野総合市民病院 ☎24-1111

◆開業医または応急診療所の紹介、救急車で搬送のみ受け入れます。

◆内科系救急患者で、入院が必要と判断された場合、伊賀地域外の二次救急病院への搬送となります。

岡波総合病院 ☎21-3135

◆必ず事前に連絡してください。

名張市立病院小児科二次救急医療体制

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
午前8時45分～午後5時		△	△	○	○	○	○	△
午後5時～翌日午前8時45分		△	△	○	×	○	×	△

△は、救急輪番表の名張市立病院当番日に実施。これ以外は、救急医療情報センターへお問い合わせください。

みえ子ども医療ダイヤル ☎#8000

子どもの急な病気やケガなどについての、小児科医師による電話無料相談 ※毎日実施
IP電話などは…☎059-232-9955
【受付時間】午後7時30分～11時30分

12月22日、伊賀市と「医療連携協定書」を締結しました

☎ 健康福祉政策室 ☎ 63-7579

▼名張市立・上野総合市民病院の医療資源を有効活用するための連携を

▼救急輪番体制を継続しながら、経営統合や拠点病院設置の検討を進める

今年3月に伊賀市と「確認書」を締結し、これまで公立2病院における二次救急機能の集約化などについて検討を進めてきました。しかし、深刻な医師不足のため、二次救急機能の集約化を実施するとして7月以降、その見直しは立たず現在に至っています。

こうした現状を考慮し、12月22日、伊賀市と、3月の「確認書」に替わる「医療連携協定書」を締結しました。

この協定書に基づき、公立2病院が連携し、

医療資源を有効活用していく中で、名張市立病院では脳卒中など血管内治療への対応を強化し、上野総合市民病院ではがん治療や消化器疾患への対応を強化していきます。これは、魅力ある病院づくりに取り組み、医師の確保につなげていくという目的もあります。

また、伊賀地域救急輪番体制を継続しながら、公立2病院の経営統合や拠点病院の設置についても、引き続き伊賀市と協力して検討を進めていきます。

協定書に示す両市の連携と協力事項

- ・二次医療体制の向上に関する事項
- ・二次救急医療体制の確保に関する事項
- ・両市の公立病院の医療資源を生かし医療の専門性を高めながら質の向上を図るなど、両病院の機能連携及び機能分担の検討に関する事項
- ・将来の拠点病院の整備及び経営統合の検討に関する事項
- ・その他、地域の医療の発展のため、必要と認められる事項

■皆さんの声が、地域医療を守るきっかけに！医師や看護師などの「あじがな」メンバーを募集中！平成23年1月31日(木)迄！詳しくは「三重県医療政策室」から「三重県医療政策室」へお問い合わせください。
http://www.pref-mie.jp/RYOS/HP/ohaiwa.html
http://www.pref-mie.jp/RYOS/HP/ohaiwa.html
059-232-9955
059-232-9955